

こんにちは!

横浜市議員・自民党 [リポートNo.19]

# こしいしかつ子

—働く女性・母親の目線で地域の課題を市政に届けます—



平成24年7月発行

発行元：興石且子政務調査事務所 横浜市栄区公田町514 TEL:045-891-7348 FAX:045-893-3372

## 公共施設のあり方を考えることは 暮らしのあり方を考えること

(写真：こしいしかつ子)

### 公共施設の維持に年間839億円

▶高度経済成長期に集中して整備されてきた横浜市の公共施設の多くが老朽化しています。平成21年度から40年度までの公共施設の保全費は推定1.7兆円、1年あたり839億円になります。▶一方、平成23年度中の横浜市の人口増加数は2,218人と過去最低。人口減少や高齢化社会が進み、財政基盤が脆弱になる中で、公共施設のあり方を検討する時期がきています。

### 役目を果たした公共施設、新たな利用価値に期待

▶公共施設の中には当初の目的が果たされ、別のニーズによって活用され、存続が望まれている施設も少なくありません。▶**栄プール**（栄区野七里）はゴミ焼却の余熱を利用した温水プールでした。平成13年以降、栄区焼却工場の中止に伴い補助ボイラーを使用、平成18年11月以降は新規にボイラーを設置し、現在まで重油を焚いてプールを暖めています。▶一方、**本牧市民プール**（中区本牧）は埋立てで消滅する浜辺の代替施設として建設されたものですが、開設から43年が経過し、利用者の世代交代によって直接的な意義は薄れました。現在では新たな利用者世代によって、保健娯楽を目的に利用されています。▶また、**上郷・森の家**（栄区上郷町）は、青少年健全育成に加え、横浜市南部エリアに残るまとまった緑地【つながりの森】の中に位置する本格的な宿泊施設としてなど、新たな利用価値の創造が期待できます。



栄プール（栄区野七里）



本牧プール（中区本牧）

### それぞれの街のニーズにあった運営を

▶市民、区民がそれぞれの施設の何を必要としているのか。施設名称に掲げた表面的な役割だけでなく、そこに集うことで得られる活力・健康意識・絆にいたるまで出来るだけしっかり把握しなければなりません。そして市内一律の対応ではなく、それぞれの街の特性にあったあり方を実現していくべきと考えます。▶青葉区では近隣複数の小学校でプールを共同利用する試みが始まっています。また、統廃合によって施設の数が減った場合でも巡回バスで施設を結ぶ事で遠くの施設に足を伸ばすことができるなど新しいコミュニティや地域を超えた絆が生まれる可能性もあります。

### みなさまの声をこしいしかつ子までお寄せください

▶4月16日から5月25日、横浜市では公共施設のあり方について**意見募集（パブリックコメント）**を実施しました。551カ所のプールと8つの野外活動施設についてみなさまからの意見を募集したところ、**寄せられた回答は325件**でした。▶こうした意見は今後の参考とされます。しかし、私たちに身近な施設のあり方を決定するにあたり市民の意見が十分に集約されたとは思いません。▶パブリックコメント期間は終了しましたが、今後とも継続して市民の意見を取り入れるよう、横浜市に要望しました。みなさまの声をぜひこしいしかつ子事務所までお寄せください。▶パブリックコメントの基本となった「素案」のコピーをこしいしかつ子事務所にてお渡しできます。横浜市ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/sigoto/arikata/soan/>

※パブリックコメント期間は終了しましたので、HPから意見提出はできません。



こしいしかつ子プロフィール ●昭和43年（1968）栄区上郷町生まれ。さかえ福祉まごころの会理事長。現代美術ギャラリー代表、議員秘書、環境健康学トランスレーター（千葉大学NPO次世代環境健康学認定）として環境・医療の講演活動、福祉、長唄名取として日本の伝統文化継承、国際交流活動などを経験し、平成23年横浜市議員に当選。平成24年度横浜市会「こども青少年・教育委員会委員」「観光・創造都市・国際戦略特別委員会委員」  
こしいしかつ子HP <http://www.koshiishikatsuko.jp/> Eメール [katsuko.koshiishi@gmail.com](mailto:katsuko.koshiishi@gmail.com) フェイスブック [こしいしかつ子] で検索



## 尾月バス▶運行開始に目途

開通目標だった平成23年度が過ぎ、多くの住民の方々から早期の開通が望まれている尾月バス計画に進展がありました。予定ルート内の安全性に不安がある数カ所について、神奈中と警察の現場検証の結果、ミラー設置や停止線の移動により、一定の安全が確保されるとして、改めて「路線新設にかかる許可申請」が(株)神奈川中央交通より関東運輸局に提出されたことを確認しました。これにより約4カ月後には運行が開始される予定です。

これまでに町内自治会の皆様をはじめ、関係された多くの方々のご尽力によるものであり、バス停設置等にご理解ご協力を下さった皆様にあらためて感謝申し上げます。

- 港南台駅～尾月～桂台中央
  - 港南台駅～尾月・上之～港南台駅
  - 港南台駅～横浜栄高校前～北桂台
- 白い点線が計画中の路線



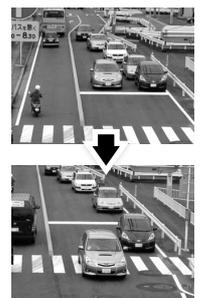
## 交通安全レベルアップ▶スクールゾーン対策強化から

こしいしかつ子リポート14号でもお伝えしましたが、セーフコミュニティの取組の一環として、栄区は「こどもの交通安全を確保する緊急宣言」を出しました。道路交通法、交通バリアフリー法など関連法が多数ある中、かえって生じる矛盾を乗り越えて、真に命を守る施策の実現を目指して欲しいと考えます。小学校、自治会、警察、区役所、土木事務所、消防などの関係機関と交通関連の民間団体などと協力して安心安全を目指していきたいと、私も尽くしたいと思えます。リポート14号の詳細記事もご覧下さい。

<http://www.koshiishikatsuko.jp/pdf/kreport14.pdf>



久保橋バス停付近の歩道。JR用地のフェンスとガードレール間に人が通る隙間がありません。



明確な右折表記がない本郷小学校前交差点

(写真はいずれもこしいしかつ子)

## HEMS補助▶エネルギーの見える化

HEMS (ホーム・エネルギー・マネージメント・システム) による電力使用データを提供したり、省エネ行動実験に参加くださる方へ、横浜市・国庫による補助が行われます。金額はおよそ5～1万円。また太陽光発電・燃料電池・蓄電池などの設置に対しても補助があります。電気の使い過ぎなどを把握して省エネ節電に役立てようとする事業です。

お問合せ先：温暖化対策統括本部 (045) 671-4155  
夏の電力需給見通しについては東京電力に確認中です。  
7月13日以降こしいしかつ子事務所まで。

## 小中学校で一校一国運動▶アフリカ開発会議

第5回アフリカ開発会議 (TICADV) が平成25年6月に横浜で開催されます。地球の陸地の20.4%を占めるアフリカは地球環境・世界経済を考える上で今後ますます重要となる国々です。「横浜の未来を担う子供たちがTICADVの横浜開催を機にアフリカを身近に感じる真の交流を深める事はチャンスだ」と発言したところ、小中学校を対象とした一校一国運動 (アフリカの一国を選び学びを深めます) に栄区全小学校の参加が決まりました。関係者のご理解に感謝しますとともに、私も積極的に応援していきます。

## 参加者募集中

事務局スタッフも募集しています。いずれも事務所までお問合せください (045-891-7348)

### こしいしかつ子のタウンミーティング オーバルミーティング

栄区を満喫を目標のひとつに掲げ、栄区内のあちこちのお店で開催中！どなたでもご参加いただけます。  
日時● 第2木曜 午前10時～  
第4水曜 午後5時～  
場所●次回開催場所は事務所まで



### こしいしかつ子農園

参加者募集中

日程

- ▶ 9月2日 (日) 種まき
- ▶ 11月収穫祭



大根・キャベツ・白菜などの栽培と収穫を楽しみながら都市型農業や地産地消も考えちゃう！親子ご家族参加はもちろんお一人でも お気軽に！

### まごころの会 スローピング教室

話題のスローピングでいつまでも元気に！

次回は7月30日 (月) 10時からです。変則的なのでお間違えなく！

日時● 第1月曜10時～  
第3月曜11時～  
場所● 野七里ヶアブラザ さかえ福祉まごころの会

